

2022年6月30日

各位

山銀リース株式会社
株式会社山形銀行

山銀リース株式会社における「ESG リース促進事業」の取り組みについて

株式会社山形銀行（頭取 長谷川 吉茂）の子会社である山銀リース株式会社（社長 柿崎 正樹）が、環境省の脱炭素社会の構築に向けた ESG リース促進事業補助金制度において、昨年度に続いて今年度も特に優良な取り組みを行っているリース事業者としての指定を受けましたのでお知らせします。

本制度の特徴として、中小企業等が脱炭素機器をリースにより導入した場合、総リース料の 1～4% の補助金が国から交付されるという仕組みがあります。さらに、リース会社が ESG 要素を考慮した優良な取り組みを行っている場合は、補助率が 1% 上乘せされます。

山銀リース株式会社は、従前から ESG 要素を加味した審査を行っていること等が評価され、特に優良な取り組みを行っている指定リース事業者として認定を受けました。認定により、上記の通り補助率が上乘せされます。

なお、リースをご利用されている中小企業等においても、自社が属するサプライチェーンの中で脱炭素化の目標設定を行っている等、優良な取り組みを行っている場合は、きわめて先進的な取り組みとして補助率がさらに 1% 上乘せされ、計 2% が基準補助率に加算されるなど、リース利用のメリットが大変大きくなります。

昨年度は多くのお客さまから本補助金制度をご利用いただきました。

山銀リース株式会社は、今年度から補助対象に追加された医療関連機器にもご提案の幅を広げ、引き続きお客さまの脱炭素機器導入を後押ししてまいります。

当行グループでは、地域の課題解決に真摯に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

以上